

## ＜北の便りー1, 462ー＞2017. 12. 15版

3360地区チェンライ RC パスト会長便り

「29(肉)の日」支援に継続性を 前回日本滞在時に、私は国際ロータリーの東京中央分区IMで講演した。それは北タイ・アカ族子供が親元離れ寮で共同生活をして「識字向上」に励んでいること。その子供の体格が貧弱なのは肉を食べる機会がないことを語った。およそ大都会の東京とは無縁の北タイ僻地のこの話だが、多くの方々が感動を示された。それは講演会後に準備された宴会で、行動で示された。主催者が用意された募金箱にお気持ちが表れた。私はお礼の言葉で、面倒を見る146人の給食支援を即座に約した。その奉仕金で数次の支援をIM実行委員会に提案した。それはアカ族子供に「29(肉)の日」の提案だ。喜んで賛同してくれた。今回のタイ入りは11月29日を過ぎていた。遅ればせながら昨日「29(肉)の日」の奉仕を行った。この奉仕、次月以降にも続ける。今後も他の講演機会に「29(肉)の日」支援を呼び掛ける。数年後の子供の体格成長が楽しみだ。

